

日本テレビの再発防止に向けた取り組み
～差別表現の放送を防ぐために～

- ・ 全社員・スタッフを対象にした研修を順次開催しております。
「アイヌ民族の歴史や文化」、「人権・差別の問題」をテーマに講師をお招きし、会社全体で取り組み、理解や知識を深めます。
- ・ コンプライアンス推進室に「人権担当」を新たに配置しました。
- ・ 「スッキリ」においては、コーナー担当以外の複数プロデューサーによるチェック体制を構築いたしました。
- ・ 生放送の情報番組において、事前に制作した VTR については可能な限り、その番組制作担当者以外の視点でチェックする体制を構築いたしました。
- ・ 「スッキリ」をはじめとした番組で、アイヌ民族の歴史、文化を伝える企画を放送してまいります。また、様々な差別・偏見等をめぐる問題についても、重要なテーマとして適切に伝えてまいります。
- ・ 3月23日、有識者10名で構成する「日本テレビ放送番組審議会」において今回の放送の問題点や再発防止について討議し、その模様を4月4日、日本テレビ広報番組「日テレアップ Date!」（毎週日曜朝 5:55～6:15）において放送しました。審議会の内容についてはホームページに掲載しています。
- ・ 今回の放送に至った原因を検証し、その結果について、8月26日の「スッキリ」および検証番組（8月28日 26:30～27:00 関東ローカル）にて放送いたしました。

今後も関係の皆様とご相談し、再発防止に取り組んでまいります。

以上